

旭2年便り

第4号

2019年6月17日

キャンプを終えて

尾張旭市立旭中学校

この通信は2年生のみなさんと、保護者の方々に向け、編集・発行しています。



若狭での野外活動を終えて

5月20～22日の2泊3日、「若狭湾青少年自然の家」で野外活動を行いました。1日目は雨天のため活動内容が変わりましたが、2、3日目は晴天に恵まれ、無事海の活動やキャンプファイヤーも行うことができました。1年生から実行委員中心に進めてきた計画が無事、成功に終わったことは、生徒たちの自信にもつながると思います。この経験を日頃の生活や3年生での修学旅行にも活かしてほしいと思っています。

クラスでの振り返りを読んでみると、友だちと協力する中で、また海の活動や実行委員の仕事を通して、様々なことを学ぶことができたようですね。みなさんの感想を紹介します。

【野外活動の意味】

僕が野外活動の三日間で学んだのは「仲間との協力」です。荷物運びや、海の活動など、協力することが多くありました。このとき、僕は「この野外活動は、仲間と協力して協調性を高めるためでもある」と思いました。この野外活動を終えて、これからも友達との協力を惜しまず、「協調性」を高めていきたいと思いました。(A組 T・Rさん)

【キャンプを通して】

ずっと楽しみにしていたキャンプ。一日目のナイトタイムのジェスチャーゲームで、男子二人が前に立って盛り上げてくれました。ほかのクラスからも評判が良く、見ていて楽しかったです。三日目に行った博物館でもクラス全員でお弁当を食べて、三日間でA組の絆が深まりました。キャンプで深めた絆でこれからの体育大会や文化発表会も全員で盛り上がっていききたいと思いました。

(A組 A・Sさん)



【大たらい】

海の活動の大たらいで全く前に進めなく、ほとんど落ちたのがとても楽しかったです。ペアの人が大たらいの上で暴れ



て大たらいが安定しないでうまくいかなかったところも面白かったです。一回遠くまで行ったけど、遠いところで足がつかないでとても焦ったことが心に残りました。海は寒いのに、砂浜がとても温かくてびっくりしました。

(B組 I・Kさん)

【キャンプファイヤー】

始まる前の夕日や少し時間がたってからの星がすごくきれいだったし、波の音や火の音がすごく良かった。途中、波が近くまで来たけど、実行委員の人たちも臨機応変に対応してくれて、すごいと思った。とても盛り上がっていた。

(B組 O・Nさん)

【最高のキャンプ】

今回のキャンプではカッター活動やナイトタイム、ファイヤータイムなどでクラスの絆がより深まったと思います。朝起きたらサルが部屋の外にいてびっくりしたけれど、尾張旭では見ることでできない光景が見られて良かったです。またキャンプファイヤーの時、きれいな夕日が見えたり、空を見ると満天の星が見えたりしたので、すごいなと思いました。若狭湾の海はすき通っていてとてもきれいでした。今回のキャンプでは、時間を意識して行動することができました。友達と色々なことを話したりしてとても充実した3日間でした。一生に一度の良い思い出になりました。(C組 H・Sさん)

【史上最高の思い出】

1日目の砂の造形は風が強かったり雨が降ったりしてできなくて残念だったけど、みんなでのんびりはしを作れたので楽しかったです。久しぶりに見る海の景色が私にとってはとてもきれいでした。夜のナイトタイムでは、プレイホールが暗くなってみんなの口ウソクがきれいに光って幻想的でした。2日目の海の活動で、初めて海に浮かぶので緊張しましたが、海がきれいで楽しかったです。3人ボートでも他のボートに会ったり、ぶつかりそうになったりしたけど、良い経験になりました。3日目の博物館への見学は、館内はきれいで興味深いものやどこかで見ることがあるものもあって、とても楽しかったです。今回のキャンプは1日目の天気が不安定だったけど、その日以降はずっと晴れたのでとてもうれしかったです。最初に最後の2年生のキャンプは最高の思い出になりました。(C組 K・Hさん)

【カッター活動】

僕が野外活動で頑張ったことは、カッター活動です。最初は隣の席の人と息を合わせて櫂をこぐことが難しかったです。しかし、だんだん慣れてくると上手にできるようになりました。いろいろあった野外活動でしたが、楽しかったです。

(D組 I・Yさん)

【キャンプ二日目】

キャンプ二日目は午前中にカッター活動をして午後に海の活動をしました。カッター活動はとても疲れしました。海の活動はシーカヤックをやりました。シーカヤックはすごく楽しかったです。シーカヤックでいろいろなところに行ったり、片付けの後にみんなで泳いだりしたこともとても楽しかったです。

(D組 K・Kさん)



【キャンプファイヤー】

二日目のキャンプファイヤーで、私は火の舞部隊のリーダーとして、パフォーマンスをしたのですが、今までの練習よりも最高の演技ができたと思います。見ていたみんなも、手拍子や声を出して見てくれたのでとてもうれしかったです。キャンプファイヤーは、私の中でとても思い出に残る楽しいものになりました。(E組 N・Mさん)

【マリuntime】

マリuntimeでは、海がとても深いということを知りました。学んだことは自然の大切さと大変さです。みんなとの団体行動は、みんなで協力し合って、励まし合いながら辛いことも乗り越えました。キャンプファイヤーはとても楽しく火の舞はきれいでした。野外活動でみんなの絆は深まったと思います。

(E組 I・Sさん)



【思い出の野外活動】

この二泊三日の野外活動で普段できない、いろいろな体験ができました。一日目は雨が降っていて砂の造形ができなかったため、代わりに若狭塗り箸作りをやって、この箸から模様ができるか心配だったけど、出てきたので良かったです。ナイトタイムでは、実行委員さんが楽しい企画を準備してくれたので楽しかったです。2日目は海の活動でシーカヤックとカッターをやりました。シーカヤックでは2人で力を合わせてこいで思っていたより速いスピードが出たのでびっくりしました。カッターではみんなで声を出して力を合わせてこいだのでいっぱい進んだので、疲れたけど楽しかったです。夜のキャンプファイヤーではいままで練習してきた火の舞が上手に演技できて良かったです。普段できないことを体験できたり、友達との仲も深まったりして、楽しい野外活動でした。(F組 G・Sさん)

【思い出のキャンプ】

最初は「行きたくないな」とばかり言っていたが、初めて入った海や友達と過ごした夜、一生懸命練習した火の舞などをするうちに「まだ帰りたくないな」と思いました。そしてこの三日間自然の厳しさ、楽しさ、雄大さが体で感じられました。私は火の舞をしていたので、うまくできるかどうかとても心配でしたが、これまでの練習の成果を発揮して全力でできました。火の舞を含めてレクや有志などみんなで作り上げたキャンプファイヤーはとても心に残りました。この野外活動で自然の知識や友達と過ごした時間は一生の思い出になりました。

(F組 M・Aさん)



【マリンタイム】

僕がキャンプで多く学んだことや感じたことは、マリンタイムです。マリンタイムでは、まず海の活動でいかだ作りをしました。いかだ作りは材料を運ぶのと、作る大変さを感じました。カッター活動では、カッターのいろんな部分や持ち方のいろいろなことを教えてもらいました。マリンタイムでは、いかだ作りやカッター活動以外にも自然を学びました。

(G組 T・Tさん)

【Eternal bonds ~38色の虹へ~】

野外活動を通して G 組の絆がとても深まったと思います。今回の野外活動は「1人1人がみんなのために行動する」ということを頭に置きながら、みんなで行動することが大切だと思いました。例えば、時間を守る、困っていたらお互いに協力するなど当たり前前の行動です。しかし、当たり前前の行動ができなければ、何も始まらないと思います。今回この野外活動を通して数えきれないほどのたくさんのことを学んだので、それを今後に生かしていきたいと思いました。

(G組 K・Rさん)

【キャンプでの成長】

今回のキャンプではいろいろな行事の中で学年みんなとの絆が深まったと思う。バスレクでは、列で協力することで、ナイトタイムではキャンドルでみんなが一つに、O×、ジェスチャーゲームはクラスで協力して1位に、キャンプファイヤーでは、みんなで一緒に盛り上がることで、この学年で一つになる場面がたくさんあったと思う。また今回は海のキャンプということで、自然の美しさ、厳しさ、楽しさなども味わうことができた。この経験を一年後の修学旅行に、今後のいろいろな場面に活かしていきたい。

(H組 K・Yさん)

【キャンプの成果】

今回のキャンプでは、たくさんの協力や自分のスキルを向上することができました。ベッドメイキング、移動など様々なことで班の団結力を上げることができたし、自分も班もしっかりまとめて副班長としての仕事を成し遂げられたと思います。またイベントもとても良いものでした。これは実行委員のおかげだと思っています。とても感謝しています。このキャンプによってクラスの団結力も上がったと思います！

(H組 I・Hさん)

